

# 五中・夢バトン

豊中市立第五中学校  
学校だより  
令和2年(2020年)  
12月3日  
発行責任:校長 石井 武

★**全ての五中生、保護者のみなさんへのお願いです!**

**コロナ禍における学校・家庭・地域が、誰にとっても**

**安全で安心できる居場所であり続けるために・・・**



新型コロナウイルスの第3波とみられる感染拡大が全国的に広がっています。

感染経路はさまざま、感染するリスク(危険性)は誰にでもあり、自分自身や家族、あるいは自分の大切な人が感染してしまう可能性もあります。

感染が拡大する中、感染した人やご家族、治療にあたった医療関係者、外国人などに対する不当な差別や偏見、いじめ、いやがらせ、SNS等における心ない誹謗中傷などの報道がありますが、決して許されるものではありません。

このようなときだからこそ、お互いに相手のことを思いやり、みんなが助け合い、支え合うこ

とが大切であり、正しい情報に基づいた冷静な対応と行動が求められます。コロナとの闘いには、人としての理性と豊かな心が必要不可欠であるといえます。

もし五中生の誰かが、あるいは教職員の誰かが感染したとしても、次のような五中生であってほしいと強く願っています。



●「誰が感染したのか」まるで犯人捜しのように声をあげたり、SNSに書き込んだりするような卑劣な行為は絶対にやめましょう。仲間を大切にする五中生であってほしい。

●感染した人を非難したり中傷したりすることは絶対にやめましょう。よほど注意をしても感染することはあります。感染者は被害者であり、何の責任もありません。人権を大切に

●病気が治って学校に戻れば温かく迎え入れてあげましょう。しんどい経験をした仲間にも温かい声掛けができる、仲間とつながれる、心豊かな五中生であってほしい。

## ★保護者のみなさまへ

コロナ禍においては、学校・家庭・地域の緊密な連携と協力がよりいっそう重要です。五中生一人ひとりの安心・安全を何よりも大切に、しんどいときにこそ支え合

い、励まし合える学校でありたいと考えております。各ご家庭におかれましては、上記3点をご確認いただけましたら幸いです。また、学校から各ご家庭への緊急連絡につきましては、電話または一斉メールを活用させていただきます。ご不明な点や心配なことがありましたら、遠慮なく学校にお電話をいただきますようよろしくお願いいたします。



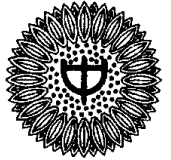
# ★12月のひまわり・・・

五中の正門を入ると、たくさんの草花が出迎えてくれています。毎日水をあげたり、花を植え替えたりなどこまめにお世話をしてくれているのが、本校用務員の岸部さんと細川さんです。今はパンジーやビオラなどが可愛い花を咲かせてくれています。遊歩道沿いには少し小ぶりのひまわりが約10本、元気な姿を見せてくれています。気づいているでしょうか？

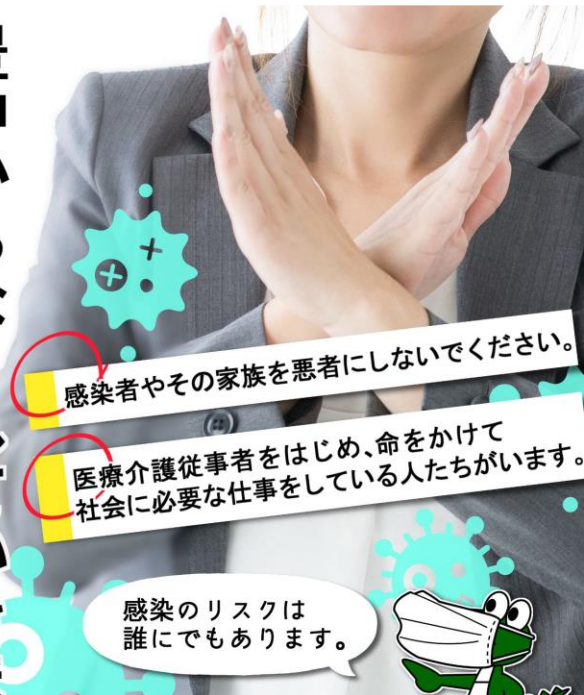


ひまわりは夏の暑さの中で咲くイメージが強いですが、秋咲きのひまわりもあるとのことで、岸部さんがプランターで育て、見事に南の方角を向いたかわいらしいひまわりが来客者を迎えてくれています。

五中校章の「ひまわり」には「明るく健康に希望をもって理想に向かってまい進してほしい」「苦難の多い人生において、常に勇気をもって光明を求めて生き抜いてほしい」という願いが込められています。12月のひまわりからは、その願いが夏以上に感じられます。



## 豊中からなくしていくましよう コロナによる偏見・差別



感染者やその家族を悪者にしないでください。

医療介護従事者をはじめ、命をかけて社会に必要な仕事をしている人たちがいます。

感染のリスクは誰にでもあります。



豊中市  
相談窓口

■ 豊中市人権相談

電話：06-4865-3655

日時：毎週月・水・金、9時～12時、13時～17時

(一財)とよなか人権文化まちづくり協会(豊中市委託事業者)

法務省  
相談窓口

- みんなの人権110番 電話：0570-003-110
- 子どもの人権110番 電話：0120-007-110
- 女性の人権ホットライン 電話：0570-070-810
- 外国人人権相談ダイヤル 電話：0570-090-911

感染者などを偏見や差別により、孤立させてしまってはけません。  
不確かな情報に惑わされず、冷静な対応をお願いします。

# STOP!

豊中市